

## 1 はじめに【熊本博物館と学校とのよりよい連携を求めて】

本書「派遣授業学習プログラム集 (Vol. 3)」は、当館と各小中学校との連携を一層深めていきたいとの願いのもと、「2016 年度版」を改訂したものです。

変化の激しい現代社会にもまれる子どもたちが互いに協力しながら主体的に生きる力・生き抜く力を獲得するための一助として、また、日頃の学習に対する興味・関心を高め、学習指導の充実に寄与したいとの思いを込めています。

前回の学習指導要領でも「博学連携」の重要性が明記されておりましたが、今回の改訂では学校と博物館の積極的な連携及び関連する教科・領域において博物館等の社会教育施設の活用を促す表現がさらに強調されています。

上記の事柄を踏まえ、総合博物館である当館が有する多種多様・貴重な資料や収蔵品の中から、主に小学校の社会科や理科の授業で活用可能な資料を見つめ直し、自作の教材・教具も併せて本冊子の中で紹介しています。また、それらを活かした展開概略なども例示していますので、ぜひともご活用ください。

熊本博物館は、より多くの学校の子どもたちや先生方と授業を通じた交流ができることを楽しみにしています。かつ、この冊子を介して当館を一層身近に感じていただき、よりよい「博学連携」ができますようにと願っています。

なお、当館の様々な取組につきましてはホームページでも紹介しておりますので、こちらをご覧ください (<https://kumamoto-city-museum.jp/>)。

令和 2 年度 (2020 年度)  
熊本博物館